



本がいっぱい 7月

高 学 年



ありのままのあなた。いのち。

「ぼくは くまのままで いたかったのに…」 <本当のぼく、2年生？>

イェルク・シュタイナー/著 イェルク・シュラー/絵 あおしまかおり/訳

主人公のくまが冬眠している間に、ほら穴の周りに工場が出来てしまいました。自分がくまである事を否定され、働かされる事に…。

忙しさに追われ、ありのままの自分を見失ったくまが大事なことを思い出すことはできるでしょうか。

「つ子 サダコの願い」 <4羽の子と願い>

ワタナベコア/著 エド・ヤング/絵 ニたまとモニ/訳

あなたは2歳の時に被爆し、その10年後に白血病で亡くなった。佐々木禎子さんとご存知ですか？平和記念公園にある「原爆の子の像」の元になった実話を絵本にしたのが本書です。

あの像にどんなメッセージがあるのか…。気になる方はぜひどうぞ。

「としゃかんライオン」 <気が抜けたおはなしと謎>

ミシェル・ヌードセン/著 ケビン・ホークス/絵 福本友美子/訳

ふらりと図書館にやって来たライオン。「図書館では静かにする」というまじりをしっかり守り、いつのまにかみんなにと、こかけがえのない存在になりました。そんなある日、ライオンの目の前で館長のメリユザーさんが倒れてしまいます。他の人に伝えなくては行かぬ

が「図書館では静かにする」というまじりが。ライオンがとった行動がはいかに。

別の人から見方、人生を、内側から見てもおもしろい。きっと新しいものが見えるはず。